



CHAPTER 1

Cisco 170 シリーズ アプライアンス

本書に含まれる手順を開始する前に、マニュアル全体を読むことを推奨します。



警告

この装置の設置、交換、保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。ステートメント 49



注意

このマニュアルのタスクを行う場合は、『*Safety and Compliance Guide for the Cisco Content Security Appliances*』の安全に関する警告を読み、適切な安全手順に従ってください。次を参照してください。<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/esa/hw/SafetyAndComplianceGuide.pdf>。

この章では、前面および背面パネル、LED、背面パネルポート、および製品のハードウェア要件と技術仕様など、Cisco 170 シリーズ アプライアンスについて説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 「Cisco 170 シリーズ の概要」 (P.1-1)
- 「Cisco 170 シリーズ アプライアンス パネル」 (P.1-3)
- 「アラーム LED」 (P.1-8)
- 「管理インターフェイス」 (P.1-8)
- 「ハードディスク ドライブ」 (P.1-8)
- 「ハードウェアおよび技術仕様」 (P.1-9)

Cisco 170 シリーズ の概要

Cisco 170 シリーズは、小規模企業、支店、組織に対して、次の機能を提供できる次世代のコンテンツセキュリティ アプライアンス ファミリです。

- 簡素化および自動化された電子メール セキュリティ
- Web トラフィックおよび Application Visibility and Control
- 柔軟で包括的なセキュリティ制御および管理

Cisco C170 電子メール セキュリティ アプライアンス

Cisco C170 電子メール セキュリティ アプライアンス (Cisco C170) は、スパム、ウイルス、およびその他の異常を自動的に停止します。これによって、スパムおよびウイルス防御、ポリシー適用、電子メール認証、および一元化された組み込みの GUI 管理ツールなどの機能が使用できるようになり、多層の脅威に対する防御と対応が可能になります。Cisco C170 の詳細については、次を参照してください。http://www.cisco.com/en/US/products/ps10154/tsd_products_support_series_home.html

図 1-1 に、Cisco C170 の前面パネル ビューを示します。

図 1-1 Cisco C170 電子メール セキュリティ アプライアンス



Cisco M170 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス

Cisco M170 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (Cisco M170) は、Cisco 170 シリーズ アプライアンスのすべてのポリシー、トラフィック データに関する統合されたレポート、および電子メール監査情報を管理するための中央プラットフォームです。Cisco M170 の詳細については、次を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/partner/products/ps10155/tsd_products_support_series_home.html

図 1-2 に、Cisco M170 の前面パネル ビューを示します。

図 1-2 Cisco M170 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス



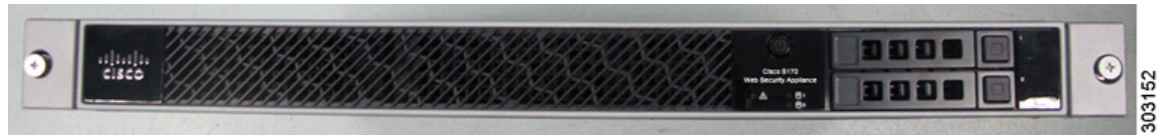
Cisco S170 Web セキュリティ アプライアンス

Cisco S170 Web セキュリティ アプライアンス (Cisco S170) とは、マルウェアからの高度な保護、Application Visibility and Control (AVC)、アクセプタブルユースポリシー制御、洞察力に富むレポート、単一プラットフォームでのセキュアモビリティを組み合わせた、セキュアゲートウェイです。これは、セキュリティポリシーの設定、詳細なレベルでのアプリケーションの制御、および組織のおよびリモートユーザやモバイルユーザの Web トラフィックの傾向の可視化を行う管理者向けの単一プラットフォームです。Cisco S170 の詳細については、次を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/partner/products/ps10164/tsd_products_support_series_home.html

図 1-3 に、Cisco S170 の前面パネル ビューを示します。

図 1-3 Cisco S170 Web セキュリティ アプライアンス



Cisco 170 シリーズ アプライアンス パネル

この項では、前面および背面の Cisco 170 シリーズ アプライアンス パネルについて説明します。説明する項目は次のとおりです。

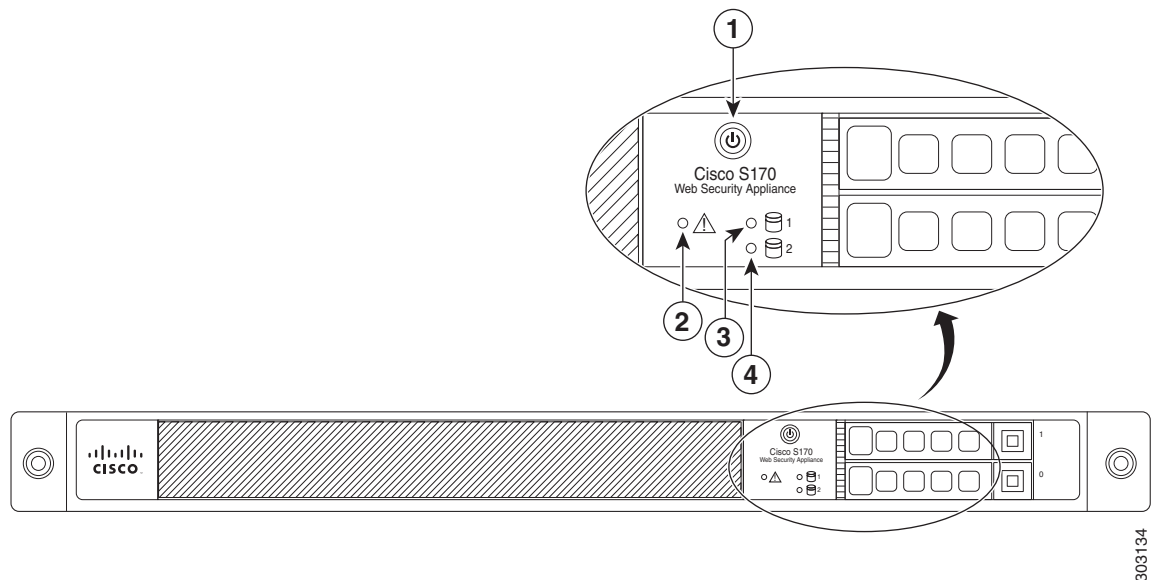
- 「前面パネル LED」 (P.1-3)
- 「背面パネル LED」 (P.1-5)
- 「背面パネル ポート」 (P.1-6)

前面パネル LED

ここでは、Cisco 170 シリーズ アプライアンスの前面パネルの LED について説明します。

図 4 に、Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 モデル（グラフィックは Cisco S170 ベゼルを示します）で使用可能な前面パネルの LED を示します。

図 4 Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 の前面パネルの LED



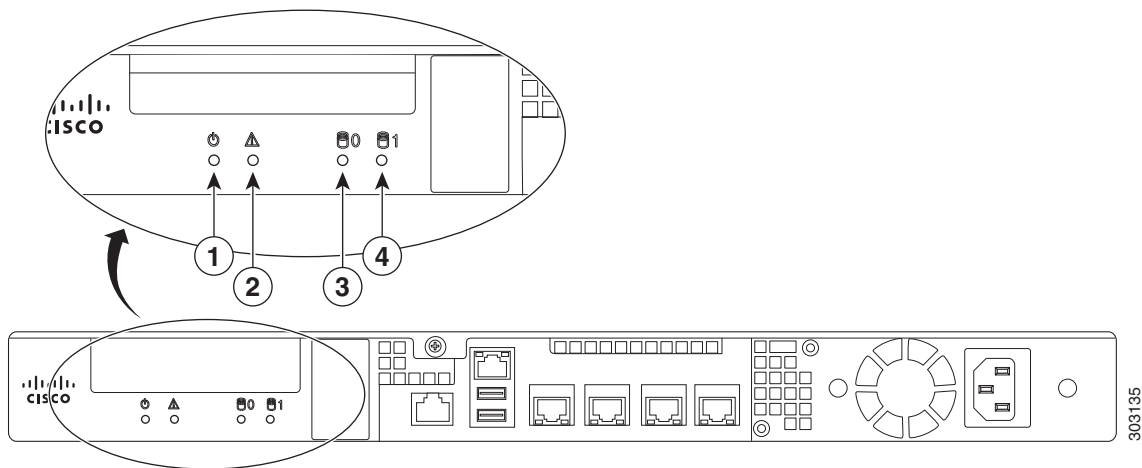
	LED	説明
1	電源ボタン	<p>システムをオン/オフにするハードスイッチ。一度押すと、ボタンは「オン」の位置に留まります。</p> <ul style="list-style-type: none"> オン：ボタンの電源の記号が点灯します。 オフ：ボタンの電源の記号は暗いままで。
2	アラーム	<p>システムの動作状態を示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消灯：正常なオペレーティングシステム機能。 オレンジの点灯：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 <ul style="list-style-type: none"> ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害。 過熱状態。 電源の電圧が許容範囲外。 <p>「アラームLED」(P.1-8)を参照してください。</p>
3	HD1	<p>ハードディスクドライブ1のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。 オレンジの点灯：ハードディスクドライブの障害。 オレンジに点滅：ハードディスクドライブの再構築中。 消灯：ハードディスクドライブが存在しない。
4	HD0	<p>ハードディスクドライブ0のステータスを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> グリーンに点滅：読み取り/書き込みアクティビティに割り当てられている。 オレンジの点灯：ハードディスクドライブの障害。 オレンジに点滅：ハードディスクドライブの再構築中。 消灯：ハードディスクドライブが存在しない。

背面パネル LED

ここでは、Cisco 170 シリーズ アプライアンスの背面パネルの LED について説明します。

図 1-5 に、Cisco C170、Cisco M170、および Cisco S170 モデル（グラフィックは Cisco S170 背面パネルを示します）で使用可能な背面パネルの LED を示します。

図 1-5 Cisco C170、Cisco M170 および Cisco S170 の背面パネルの LED



	LED	説明
1	電源	電源ステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> 消灯：電源がオフです。 グリーンの点灯：電力がオンです。
2	アラーム	システムの動作状態を示します。 <ul style="list-style-type: none"> 消灯：正常なオペレーティング システム機能。 オレンジの点灯：次の 1 つ以上を示すクリティカル アラーム。 <ul style="list-style-type: none"> ハードウェアまたはソフトウェア コンポーネントの重大な障害。 過熱状態。 電源の電圧が許容範囲外。 「アラーム LED」(P.1-8) を参照してください。

	LED	説明
3	HD0	ハードディスク ドライブ 0 のステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> グリーンに点滅：読み取り / 書き込みアクティビティに割り当てられている。 オレンジの点灯：ハードディスク ドライブの障害。 オレンジに点滅：ハードディスク ドライブの再構築中。 消灯：ハードディスク ドライブが存在しない。
4	HD1	ハードディスク ドライブ 1 のステータスを示します。 <ul style="list-style-type: none"> グリーンに点滅：読み取り / 書き込みアクティビティに割り当てられている。 オレンジの点灯：ハードディスク ドライブの障害。 オレンジに点滅：ハードディスク ドライブの再構築中。 消灯：ハードディスク ドライブが存在しない。

背面パネル ポート

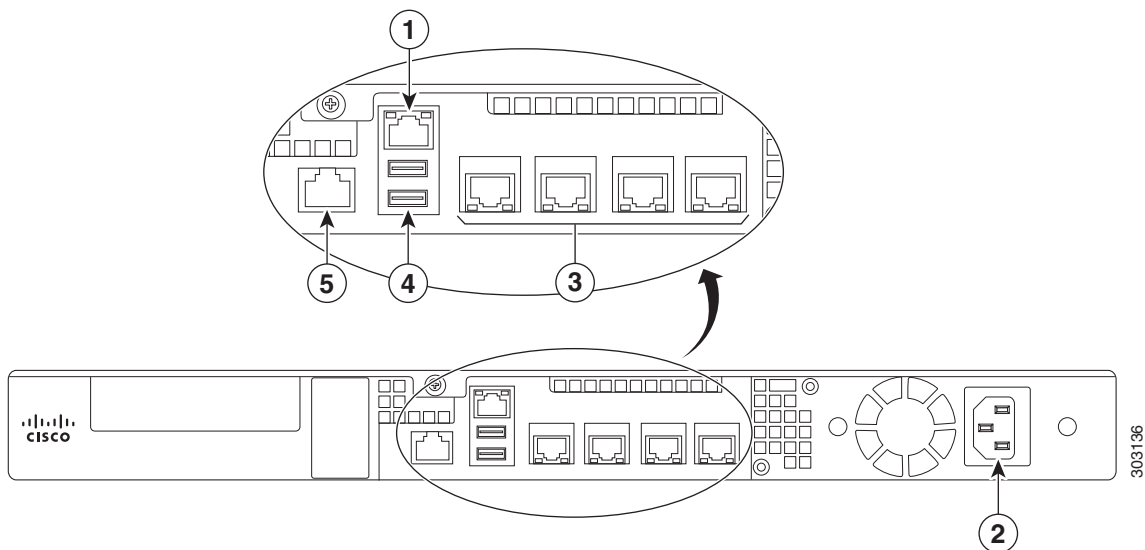
ここでは、Cisco 170 シリーズ アプライアンスの背面パネル ポートについて説明します。

図 1-6 および図 1-7 に、Cisco S170 モデルで使用可能な背面パネルとポートを示します。

図 1-6 Cisco S170 の背面パネルおよびポート



図 1-7 Cisco S170 の背面パネル ポート



	LED	説明
1	管理インターフェイス	管理使用に限定される、ギガビットイーサネットインターフェイスを示します。RJ-45 ケーブルで接続します。 「管理インターフェイス」(P.1-8) を参照してください。
2	電源モジュール	アプライアンスの電源装置を示します。
3	RJ-45 ポート	ギガビットイーサネットのカスタマーデータインターフェイスを示します。 ポート番号は(左から右へ順に) P1、P2、T1 と T2 です。
4	USB ポート ¹	2 台の標準 USB ポートを示します。
5	コンソールポート	Cisco 170 シリーズに直接コンピュータを接続するコンソールポートを示します。

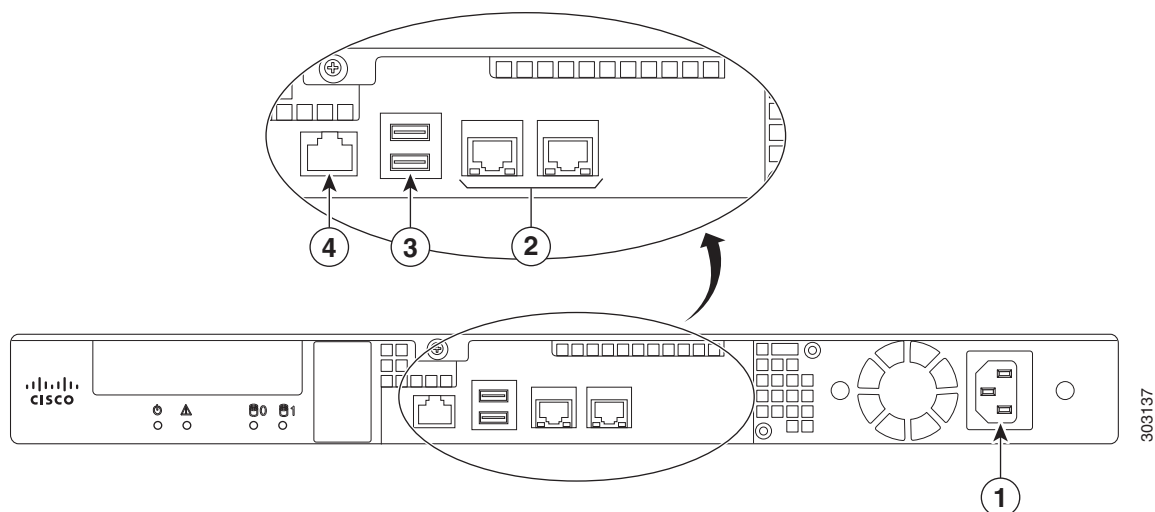
1. USB ポートは、将来のソフトウェアリリースで使用できます。

図 1-8 および図 1-9 に、Cisco C170 および Cisco M170 モデルで使用可能な背面パネルとポートを示します。

図 1-8 Cisco C170 および Cisco M170 の背面パネルおよびポート



図 1-9 Cisco C170 および Cisco M170 の背面パネル ポート



	LED	説明
1	電源モジュール	アプライアンスの電源装置を示します。

2	RJ-45 ポート	ギガビット イーサネットのカスタマー データ インターフェイスを示します。 ポート番号は (左から右へ順に) Data 1 と Data 2 です。
3	USB ポート ¹	2 台の標準 USB ポートを示します。
4	コンソール ポート	Cisco 170 シリーズ アプライアンスに直接コンピュータを接続するコンソール ポートを示します。

1. USB ポートは、将来のソフトウェア リリースで使用できます。

アラーム LED

Cisco 170 シリーズ アプライアンスは、すべての外部センサーをポーリングし、動作状態を監視するために、自律環境モニタリングを実行します。特定の内部コンポーネントの破損発生または温度しきい値を超える場合、システムによりクリティカル条件を通知するアラーム LED がアクティブになります。たとえば、アラーム LED はさまざまな重大な過電圧、過熱状態の場合、また Cisco 170 シリーズ アプライアンスに内部チップ コンポーネントが不足しているか認識されない場合に、ファームウェアによってアクティブになります。アラーム LED が点灯した場合は、問題の原因を特定するために、システムテクニカル サポートまでお問い合わせください。詳細については、「サービスおよびサポートの連絡」(P.4-3) を参照してください。

管理インターフェイス

デフォルトでは、管理インターフェイスは Cisco S170 の管理および Web プロキシ (データ) トラフィックをモニタするために使用されます。ただし、管理使用目的のみで管理ポートを設定できます。

これは、組織が別の管理ネットワークを使用する場合に行うことがあります。これにより、プロキシトラフィックが管理インターフェイス上の Cisco S170 に確実に到達しないようにすることによって、セキュリティを強化できます。

管理トラフィックのみに管理インターフェイスを使用するとき、プロキシトラフィックに最低 1 台のデータ インターフェイスを設定し、管理およびデータ トラフィック用に異なるルートを定義する必要があります。

Cisco S170 の設定と管理のための管理ポートの設定および使用については、次の URL の『Cisco IronPort AsyncOS 7.5.0 User Guide for Web Security Appliances』を参照してください。
http://www.cisco.com/en/US/docs/security/wsa/wsa7.5/user_guide/WSA_7.5.0_UserGuide.pdf。

ハード ディスク ドライブ

Cisco 170 シリーズ アプライアンスには、RAID 1 構成の 2 台のハード ディスク ドライブ (HDD) があらかじめ搭載されています。HDD はホット スワップ可能です。HDD の取り外し、および交換の詳細については、「ハード ディスク ドライブの交換」(P.4-2) を参照してください。

ハードウェアおよび技術仕様

表 1-1 に、Cisco 170 シリーズのハードウェア要件および技術仕様が含まれます。

表 1-1 Cisco C170、Cisco M170、および Cisco S170 のハードウェア要件および技術仕様

仕様	Cisco C170	Cisco M170	Cisco S170
物理的仕様			
フォーム ファクタ	1 RU、14 インチ	1 RU、14 インチ	1 RU、14 インチ
ラック マウント可能	Yes スライド レール (標準) ブラケット (スペア)	Yes スライド レール (標準) ブラケット (スペア)	Yes スライド レール (標準) ブラケット (スペア)
ディメンション	1.67 x 16.9 x 15.5 インチ 42.4 x 429 x 395 mm	1.67 x 16.9 x 15.5 インチ 42.4 x 429 x 395 mm	1.67 x 16.9 x 15.5 インチ 42.4 x 429 x 395 mm
総重量	26.96 lb.	26.96 lb.	26.96 lb.
電源装置に関する情報			
電源モジュール	400 ワット、100/240V	400 ワット、100/240V	400 ワット、100/240V
冗長電源	Not available	Not available	Not available
プロセッサ、メモリ、ディスク			
CPU	1 x 2 (1 デュアル コア)	1 x 2 (1 デュアル コア)	1 x 2 (1 デュアル コア)
メモリ	4 GB	4 GB	4 GB
ディスク容量と数	250 GB、RAID 1	250 GB、RAID 1	250 GB、RAID 1
ホット スワップ可能なハードディスク ドライブ	Yes	Yes	Yes
RAID レベルとコントローラ	RAID 1、ソフトウェア	RAID 1、ソフトウェア	RAID 1、ソフトウェア
インターフェイス			
イーサネット	2 Gigabit NIC、RJ-45	2 Gigabit NIC、RJ-45	4 Gigabit NIC、RJ-45
速度 (Mbps)	10/100/1000、自動ネゴシエーション	10/100/1000、自動ネゴシエーション	10/100/1000、自動ネゴシエーション
デュプレックス	半二重または全二重、自動ネゴシエーション	半二重または全二重、自動ネゴシエーション	半二重または全二重、自動ネゴシエーション
シリアル (Serial)	1 x RS-232 (RJ-45)	1 x RS-232 (RJ-45)	1 x RS-232 (RJ-45)
ファイバ	No	No	No
USB ¹	2	2	2
動作条件			
温度	-5 ~ 45 °C (23 °F ~ 104 °F)	-5 ~ 45 °C (23 °F ~ 104 °F)	-5 ~ 45 °C (23 °F ~ 104 °F)
相対湿度	20 ~ 80 % (結露しないこと)	20 ~ 80 % (結露しないこと)	20 ~ 80 % (結露しないこと)
高度	3,000 フィート	3,000 フィート	3,000 フィート
振動	3Hz ~ 500Hz の 0.41Grms	3Hz ~ 500Hz の 0.41Grms	3Hz ~ 500Hz の 0.41Grms
設定、ロギング、およびモニタリング			
Web インターフェイス	GUI ベース (HTTPS)	GUI ベース (HTTPS)	GUI ベース (HTTPS)

表 1-1 Cisco C170、Cisco M170、および Cisco S170 のハードウェア要件および技術仕様 (続き)

仕様	Cisco C170	Cisco M170	Cisco S170
コマンドライン インターフェイス	SSH または Telnet (コマンドベース)	SSH または Telnet (コマンドベース)	SSH または Telnet (コマンドベース)
ロギング	Syslog	Squid、Apache、Syslog、W3C	Squid、Apache、Syslog
中央集中型レポート	サポートあり	サポートあり	サポートあり
ファイル転送	SCP、FTP	SCP、FTP	SCP、FTP
設定ファイル	XML ベース	XML ベース	XML ベース
中央集中型設定	サポートあり	サポートあり	サポートあり
モニタリング	SNMPv1 ~ 3、電子メールアラート	SNMPv1 ~ 3、電子メールアラート	SNMPv1 ~ 3、電子メールアラート
動作環境条件			
合計電流 (A)	4.85 (最大)	4.85 (最大)	4.85 (最大)
入力電圧 (V)	100 ~ 240 VAC	100 ~ 240 VAC	100 ~ 240 VAC
動作電力 (W)	400 (最大)	400 (最大)	400 (最大)
総発熱量 (BTU/時)	432.6	432.6	432.6
漏れ電流 (mA)	3.5	3.5	3.5
ファン排気容量 (CFM)	24 °C でアイドル状態 : 12.3 ファンの完全な速度 : 34.4	24 °C でアイドル状態 : 12.3 ファンの完全な速度 : 34.4	24 °C でアイドル状態 : 12.3 ファンの完全な速度 : 34.4
環境ノイズ (ベル)	アイドル状態 : 41.3 dBa 負荷 : 64.2 dBa (最大)	アイドル状態 : 41.3 dBa 負荷 : 64.2 dBa (最大)	アイドル状態 : 41.3 dBa 負荷 : 64.2 dBa (最大)
有効な MTBF (時間)	107,356	107,356	107,356
非動作環境条件			
温度	-25 ~ 70 °C (-13 °F ~ 158 °F)	-25 ~ 70 °C (-13 °F ~ 158 °F)	-25 ~ 70 °C (-13 °F ~ 158 °F)
相対湿度	5 ~ 95 % (結露しないこと)	5 ~ 95 % (結露しないこと)	5 ~ 95 % (結露しないこと)
高度 (m)	4,570	4,570	4,570
振動	3Hz ~ 500Hz の 1.12Grms	3Hz ~ 500Hz の 1.12Grms	3Hz ~ 500Hz の 1.12Grms
業界認定			
RoHS	Yes	Yes	Yes
その他の認定	安全性 : cULus、CB、CCC、BSMI EMC : CE、FCC、VCCI、CTICK、KC	安全性 : cULus、CB、CCC、BSMI EMC : CE、FCC、VCCI、CTICK、KC	安全性 : cULus、CB、CCC、BSMI EMC : CE、FCC、VCCI、CTICK、KC

1. USB ポートは、将来のソフトウェア リリースで使用できます。